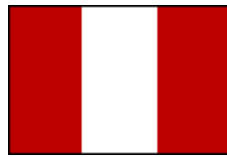
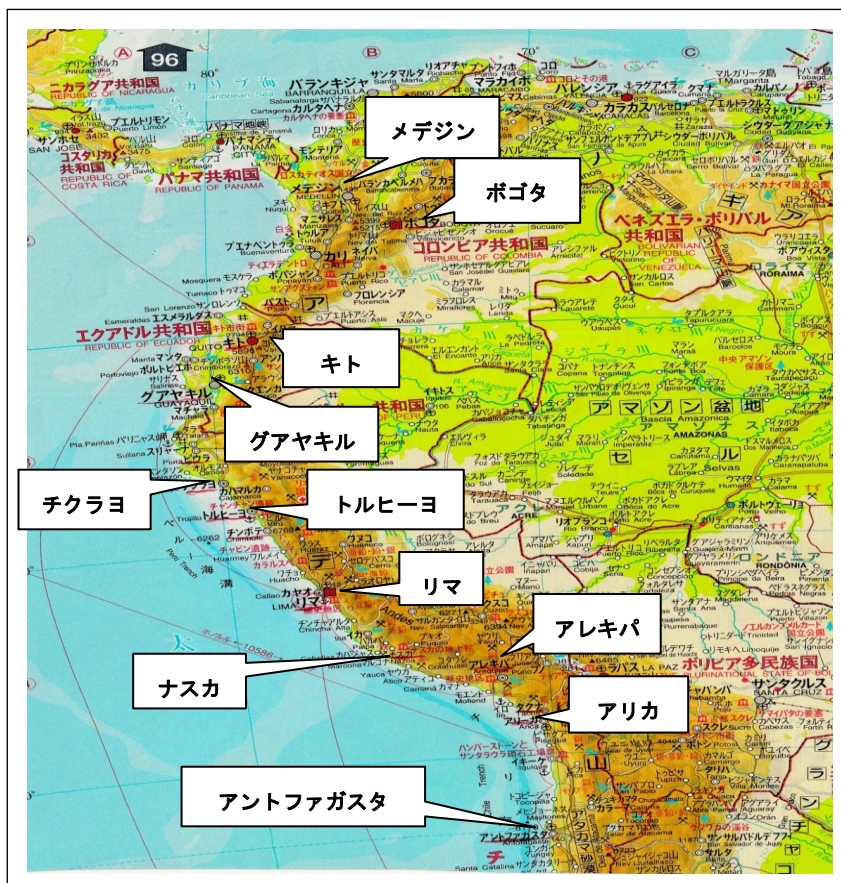


その9 南アメリカ

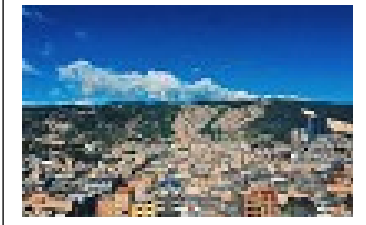
コロンビア、エクアドル、ペルー、チリ、アルゼンチン



地球一周 4 万キロのウォーク。コスタリカの首都サンホセで 3 万キロに達し、あと 1 万キロのウォークとなった。パナマ運河を越え、コロンビア、エクアドル、チリへと南下する。パンアメリカンハイウェイはチリの首都サンチャゴからアンデス山脈を越えてアルゼンチンに入り、ブエノスアイレスへ。そこから南下して南米大陸最南端フエゴ島のウスワイアへと向かいます。



メデジン 31, 378 km
到着日： 年 月 日
コロンビア、第2の都市。人口 222 万人。標高 1500m の盆地にある。気温は年中安定し 18°C~28°C で増減する。日中、半袖で過ごすことができる。

ボゴタ 31, 798 km
到着日： 年 月 日

コロンビアの首都人口 770 万人。標高 2640m。コロンビアの面積 114 万㎡、日本の約 3 倍。1810 年独立。ボゴタは世界で最も治安が悪い部類に入る。

キト 32, 902 km
到着日： 年 月 日

エクアドルの首都。人口 267 万人。標高 2850m。エクアドルの面積：25.6 万㎡（本州と九州を合わせた位）人口：1639 万人。エクアドルとは西語で赤道を意味する。キトの北 23km に赤道記念碑がある。

グアヤキル 33, 335 km
到着日： 年 月 日

エクアドル最大の都市にして最大の港湾都市。人口 253 万人。エクアドルの商業と製造業の中心地。グアヤキル港からはバナナ、カカオなどの農産物が輸出される。

チクラヨ **34, 036 km**
到着日: **年 月 日**



ペルー北西部の商業都市、人口 57 万人。西暦 700 年～1375 年、シカン文化が存在。900 年～1100 年頃にはペルーの海岸地帯全体に影響を及ぼした。先住民が多く住む。写真はチクラーヨ聖堂寺院。

トルヒーヨ **34, 256 km**
到着日: **年 月 日**



スペインの征服者たちによって、たてられた最初の都市。1820 年、スペインから独立したペルーの最初の重要な都市。人口 80 万人。
気候は非常に乾燥した砂漠気候。一年を通して快適な天候から常春の都市。写真はチャンチャン遺跡。

チンボテ **34, 598 km**
到着日: **年 月 日**



中西部太平洋岸の港湾都市。人口 30 万人。ペルー最大の漁港。30 を超える缶詰工場がある。1970 年の地震で町は壊滅的被害を受けた。写真はセビチェ（白身魚のマリネ）付け合せはトウモロコシ。

リマ **34, 598 km**
到着日: **年 月 日**



ペルーの首都、人口 1020 万人。1535 年、スペイン人フランシスコ・ピサロがインカ帝国を征服。スペインによる南米植民地支配の拠点。1821 年、スペインから独立。全国の工業生産物の 60%、商業も 80%を占める。写真はプラサデマヨ

ナスカ **35, 042 km**
到着日: **年 月 日**



1939 年、地上絵は考古学者ポール博士により発見された。あまりにも巨大全体像は空からでないと把握できない。誰が何のために描いたのか大きな謎となっている。アメリカンハイウェイが通り破壊が進んでいる。

アレキパ **35, 364 km**
到着日: **年 月 日**



ペルー第 2 の都市。標高 2335m。人口 90 万人。三つの火山に囲まれた町。シラーと呼ばれる白い火山岩を使って建てられたバロック風の建物で埋め尽くされている。産業は発達していない。

アリカ（ペルー） **35, 400 km**
到着日: **年 月 日**

イキケ（チリ） **35, 594 km**
到着日: **年 月 日**
アリカはポトシ銀山から産出される銀の輸出港であった。1836 年～39 年、ボリビアに占領された。アタカマ砂漠で発見された硝石を巡ってペルー・ボリビア VS チリとの間で太平洋戦争起こり、チリが勝利し、ボリビアは海への出口を失った。

アントファガスタ **35, 976 km**
到着日: **年 月 日**

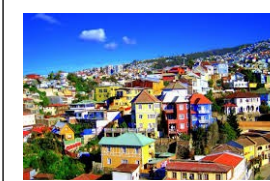


太平洋岸に面した港湾都市。人口 32 万人。かつてはボリビア領であったが、1879 年の太平洋戦争によってチリ領となった。チリ・ボリビアの産物の積出港。特にチュキカマタの銅鉱の積出港として必要な役割を果たす。



バルパライソ 36,966 km

到着日： 年 月 日



「天国の谷」の意味。太平洋岸に面した人口21万人の港湾都市。迷路のように入り組んだ歴史のある美しい町。ワインなど年間1千万トンの輸出港。大阪港と姉妹港。チリの国会がある。

サンチアゴ 37,068 km

到着日： 年 月 日



チリの首都。標高520m。人口550万人。地中海気候。冬でも雪は降らない。旧市内には植民地時代に建てられた重厚な建物や石畳が多い。市内からアンデス山脈が見られる。

ブエノスアイレス 38,479 km

到着日： 年 月 日



アルゼンチンの首都、ラプラタ河の河口にある。都市圏には1430万人、国民の3分の1の人（先住民は僅か3%）が住む。南米のパリを称され南米の中で美しい町の一つ。写真は7月9日通り。（独立記念日、片側7車線、110m）

メンドーサ 37,431 km

到着日： 年 月 日



アンデス山脈の東側。アコンカグアを望む標高800mの町。チリ側に向かう横断鉄道や道路の要地。地中海性気候のためブドウの栽培、ワイン醸造が盛ん。アルゼンチンワインの7割を生産する。

要地。地中海性気候のためブドウの栽培、ワイン醸造が盛ん。アルゼンチンワインの7割を生産する。

バイアブランカ 39,053 km

到着日： 年 月 日



「白い湾」の意。大西洋岸にある人口28万人の町。1828年インディオの防衛拠点として建設された。現在はパンパで生産された小麦、羊毛、牛などの積出港。「母を訪ねて三千里」マルコ少年もここまで母を探しに訪れている。

た。現在はパンパで生産された小麦、羊毛、牛などの積出港。「母を訪ねて三千里」マルコ少年もここまで母を探しに訪れている。

コモドロリバダビア

39,950 km ⇒ 祝：4万km達成

到着日： 年 月 日



パタゴニア最大の都市、人口14万人。1907年、油田が発見され石油の町として発展。天然ガスをパイプラインで1600km、ブエノスアイレスまで油送する。あと50kmで4万kmだが、語差の範囲、4万キロ達成とする。

コモドロリバダビアからあと50kmの地点が4万km地点であるが、パタゴニアは過疎地でリオ・ガジェイゴスまで町はない。**リオ・ガジェイゴス 40,562 km** 到着日： 年 月 日
この後、番外で南米最南端フェゴ島のウスワイアまで行って見たい。リオ・ガジェイゴスは南アメリカ最南端の町、海軍・空軍基地がある。フェゴ島には通常、船で渡る。